

2.4
GHz

対象年齢
8才以上

ハイパームービーゼロワン

HYPER01 MOVIE 01

web取扱説明書

Ver.1.0 2025/10/25

ご購入のお客様へ

**web取扱説明書を必ずお読みください。
このweb取扱説明書をいつでも見直せるように、
ブックマーク登録やお気に入りへの追加をお勧めします。**

※ブックマーク登録やお気に入りへの追加は、お使いのデバイス
(スマートフォンやPC)の操作方法に従って操作してください。

⚠ 警告(けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

⚠ 注意(ちゅうい)

●電池の交換・充電は保護者の方が行い、保護者のもとで遊ばせてください。

《リチウムイオン電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。下記に注意してください。》

●充電済みのリチウムイオン電池への再充電は、絶対にしないでください。過充電になり危険です。●飛行後、再充電するときは必ず15分以上の時間を置いてください。●長期保管の際は、リチウムイオン電池を満充電にしてください。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・液もれなどの恐れがあります。下記に注意してください。》

●乾電池は古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。また、指定の電池以外の電池を使わないでください。●+- (プラスマイナス)を正しくセットしてください。●ショートさせると大電流が流れ危険です。水や火の中に入れたり、加熱や分解・改造・ハンダ付けなどをしないでください。●水にぬれたらすぐに使用をやめてください。ショートの原因になります。●火の近く、高温多湿になる場所、車中での使用、充電、保管はしないでください。●万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。●使用後は、必ず本体とコントローラーの電源スイッチをOFFにして、電池をはずしてください。●廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。《思わぬ事故、ケガの原因になります。下記に注意してください。》●対象年齢未満のお様が近くにいたりして使用しないでください。また、対象年齢未満のお子様を使用させないでください。●使用前に必ず本体とコントローラーに破損しているところがないか確認してください。破損したまま使用すると、さらなる破損、ケガをするおそれがあります。●操作中はプロペラなど本体に触れないでください。●本体の隙間、穴には指などを入れないでください。●プロペラなどの可動部分に指や髪の毛、衣服などをまきこまれないように注意してください。●ぶついたり、ふりまわすなどの乱暴な扱いをしないでください。●先端や縁部に鋭い箇所がありますので、注意してください。●室内で飛行させる場合は、ガラスや家具等の破損に注意してください。●LEDの光の点滅を見続けしないでください。気分が悪くなったりするおそれがあります。●壁にぶつかったり、糸くず等を巻き込んだりして止まった場合はすぐにスイッチを切ってください。●モーターを無理に止めないでください。モーターや電池が熱くなり火傷をする危険があります。



使用上の注意

●本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。●透明トレイは梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。●本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。●可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。●同じ周波数の電波が近くで発信されているときは、本体のコントロールが出来ない場合があります。故障ではありませんので、違う場所にてご使用ください。

電波使用について

●本商品の使用周波数は2.4GHz帯です。●本商品は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設置として工事設計認証を受けた部品を使用しています。したがって、本商品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。●日本国内のみで使用してください。●日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。●法律で罰せられることがありますので、本商品を分解・改造することは絶対にしないでください。●万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本商品の使用を中止(電波の発射を停止)し、本商品の使用場所を変えてください。

2.4GHz 技術基準適合認定済み。詳しくはwebサイトをご覧ください。

FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY 日本電波法にのみ対応

<https://www.happinettoys.com>

2.4GHz帯高度化小電力データ通信システム / MODEL:81683TX ㊞217 - 252562
MODEL:81683RX ㊞217 - 252563

ハイパームービードローンは2.4GHzと5GHzの両方の周波数帯を使用します。

5GHz周波数帯は法律で屋内使用に限定されていますので、絶対に屋外で遊ばないようにしてください。

ドローン遊ぶときの注意【重要】

- ❗ 墜落や衝突による破損、水没、紛失、ケガには十分注意してください。
- ❗ 墜落や衝突によるドローン本体の破損はお客様負担となります。
- ❗ 墜落や衝突によって発生した破損、事故、ケガ、トラブルについては当社は一切の責任を負いません。

飛行するときの注意

- 高いところから墜落すると破損することがあります。操作に慣れるまでは必ず床に近い低い位置で練習してください。
- 壊れやすい物の近くでは操作しないでください。
- 商品が小さいため、エアコンや扇風機の風の影響を受けることがあります。
- 人やペットに衝突しないように注意して操作してください。

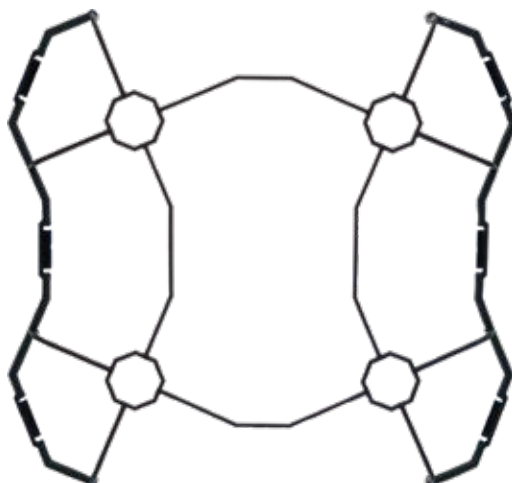
ドローン本体の特性上の注意

- プロペラは高速で回転するため、目などにあたると失明などの危険性があります。
また、指や髪の毛、衣服が巻き込まれないように注意してください。
- ドローン本体は2.4GHz周波数帯を使用しています。2.4GHz周波数は外部の環境によって、電波干渉が起こり、うまく操作できなくなる場合があります。
ご家庭の電子レンジや大型テレビ、無線LAN(Wi-Fi等)といった電磁波を有する機器のすぐ近くの場合、電波と混線し、突然止まったり、動いたりすることがあります。
そのような場合は、ドローン本体とコントローラーの両方の電源をいったん切り、場所を変えてから、ドローン本体とコントローラーの電源を再度入れ直してください。

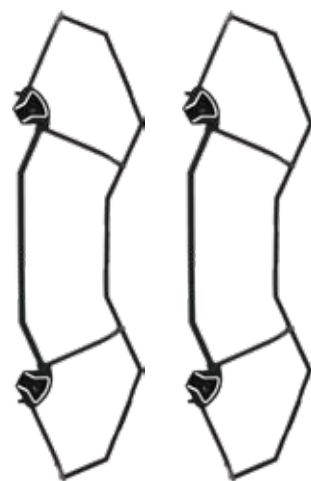
セット内容



■ドローン本体×1台



■プロペラガード上×1個



■プロペラガード下×2個



■コントローラー×1個



■予備プロペラA×2枚



■予備プロペラB×2枚



■スマートフォン専用ホルダー×1個



■リチウムイオン充電電池×1個



■USB充電ケーブル×1本



■脚カバー×4個



■プロペラ用予備ネジ×8本



■カメラキャップ×1個

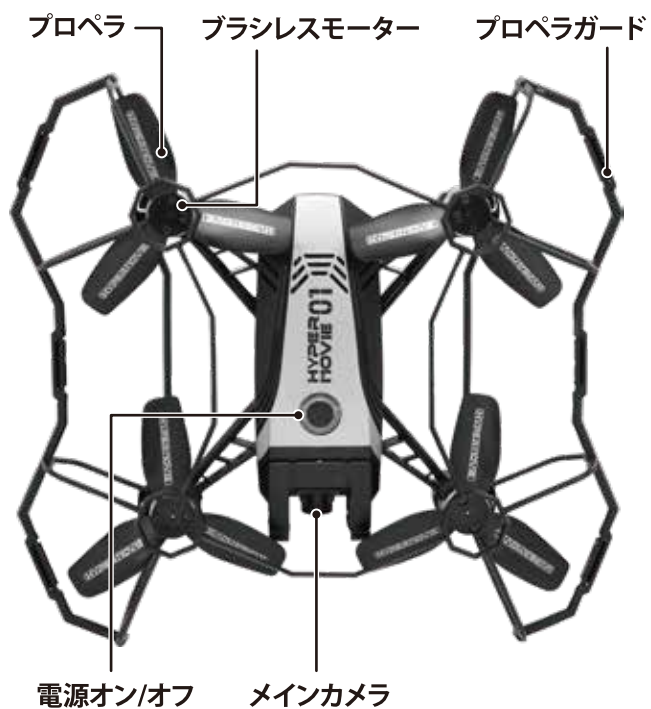


■コントローラー上部蓋



■リチウムイオン充電電池返信用封筒×1セット

各部名称



スマートフォン用専用ホルダー
最大8cmのデバイスに対応



■ドローン本体専用充電電池:リチウムイオン充電電池(充電式リチウムイオンポリマー電池)

**※充電電池の充電にはパソコンのUSBコネクタが必要です。
※パソコン以外では絶対に充電しないでください**

USB充電アダプターを使用してコンセントから充電した場合、一部のUSB充電アダプターでは正しい充電が行われず、バッテリーを破損させる可能性があります。
かならずパソコンのUSBコネクタを使用して充電するようにしてください。

■充電時間:約150分 ■連続飛行時間:約10分

※飛行時間、使用時間は目安です。使用環境、操作方法によって異なります。

リチウムイオン充電電池は特性上、充放電に回数制限があります。「HyperMovie01(ハイパームービーゼロワン)」のリチウムイオン充電電池は約100回が充放電の回数制限となります。充電の回数が100回を超えると満充電時に使用できる時間が少しずつ短くなっていきます。一例:約200回繰り返して充電した場合、新品購入時の約50%となります。

■コントローラー用電池(別売り):単3アルカリ乾電池3本専用 ■通常動作時間:約8時間

※コントローラーにはアルカリ乾電池をご使用ください。マンガン乾電池、二次電池は使用しないでください。正常に動作しない恐れがあります。



※電池の残量が不足すると誤作動したり、飛行状態が悪くなりますので、新しい乾電池と交換したり、バッテリーを充電してください。

■周波数: 2.4GHz(制御用)、5GHz(映像用) ■気圧センサー内蔵 ■ジャイロセンサー内蔵 ■オプティカルセンサー内蔵 ■デジタルプロポーション操作
■操作距離: 約 20m
■本体性能: ワンプッシュ離着陸、上昇、下降、緊急停止、前後左右移動、左右回転、ヘッドレスモード、フライト調整、LED オン/オフ、フリップ飛行、スピード調整
■カメラ機能: 静止画/動画撮影、ジェスチャー撮影、ボトム撮影 ■対応OS: Android11以降、iOS (iPhoneX)以降
※使用環境、使用機種等により対応できない場合があります。全ての機種での動作を保証するものではありません。

- 気圧センサー: 内蔵されたセンサーで、機体周辺の気圧を感知し、床から約1~2mの高度を自動的に保ちます。
- ジャイロセンサー: 内蔵されたセンサーで、機体自身の傾きを感知し、自動的に正しい角度に保ちます。
- オプティカルセンサー: ボトムカメラで機体の真下の床を撮影して、位置の安定化を保ちます。
- デジタルプロポーション操作: コントローラーのレバーを倒す角度に応じて、プロペラの回転数を細かく変化させます。
レバーを弱く倒すとゆっくり動き、レバーを強く倒すと早く動きます。

■カメラ性能

有効画素数	メインカメラ: 約200 万画素 / 2K 相当 オプティカルカメラ: 約30 万画素
記録画素数	静止画: 7680×4320, 3840×2160, 1920×1080px(8K, 4K, 2K 相当) 動画: 1920×1080px(2K 相当)
保存ファイル形式	静止画: jpeg 形式 動画: mp4 形式

※Android、iOS で多少の差があります

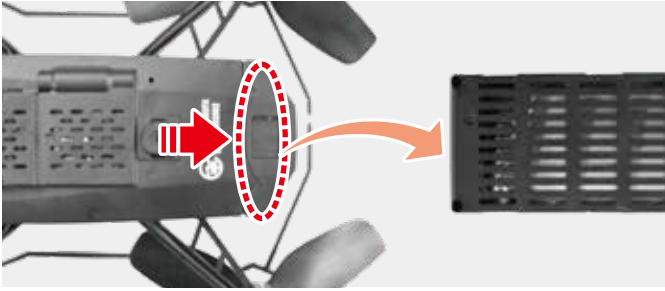
■本体仕様

連続飛行時間	約 10 分
充電時間	最大 150 分※使用状況によって多少変動します
周波数 (Wi-Fi)	2.4GHz (制御用) / 5GHz (映像用)
操作距離	約 20m
オプティカルセンサー、ジャイロセンサー、気圧センサー内蔵	

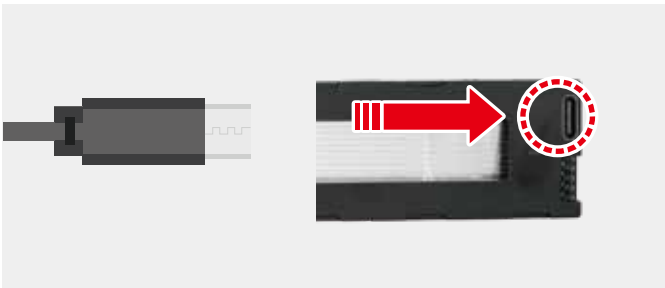
リチウムイオン充電機を充電する

※充電にはパソコンのUSBコネクタが必要です。 充電時間：約150分

- ❗ 必ずドローン本体のLEDがすべて消えて電源がOFFになっていることを確認してください。
ONのままになっていると誤ってプロペラが回転する恐れがあります。



- ❶ リチウムイオン充電機がドローン本体にセットされている場合は図の箇所を矢印の方向に、リチウムイオン充電機を抜き取ります。
(初めて使用する場合は❷から行ってください)

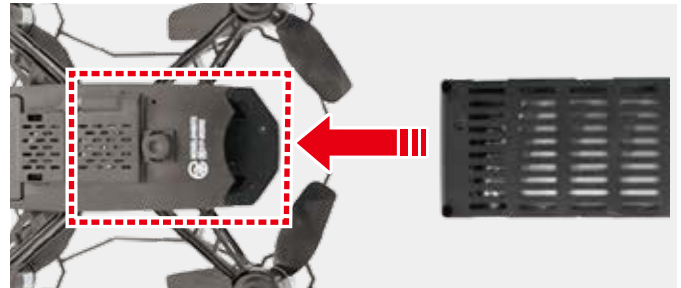


- ❷ 付属の専用USB充電ケーブルを袋から取り出し、リチウムイオン充電機のコネクタに接続します。



- ❸ お使いのパソコンの電源スイッチをONにして、USB充電ケーブルをUSBコネクタに接続します。充電中はバッテリーの上部のランプが点灯し、充電ランプが消灯すると充電完了です。

- ❗ USBケーブルをバッテリーに挿すだけでランプが赤く光ります。



- ❹ リチウムイオン充電機をドローン本体底面にある図の箇所にスライドさせて奥まで挿しこんでください。
リチウムイオン充電機の向きが逆だと入りません。

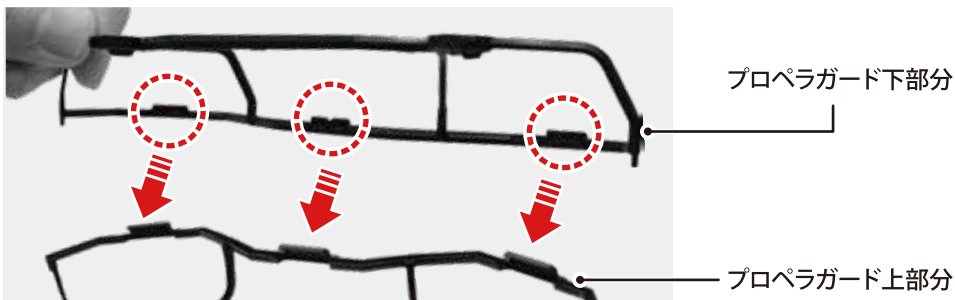
❗ 充電をする前に必ずお読みください

- ❶ 充電は必ず保護者の方が行うようにしてください。
- ❷ パソコン以外では絶対に充電しないでください。
- ❸ 充電は、必ず目の届くまわりに燃えやすいものがないところでおこない、本体と専用USB充電ケーブルに異変がないことを常に確認してください。
- ❹ 市販のUSB用ACアダプター、USBハブは使用しないでください。
- ❶ 専用USB充電ケーブルは、必ずパソコンのUSBコネクタに接続してください。
- ❷ 充電完了後は、リチウムイオン充電機と専用USB充電ケーブルとパソコンを接続した状態で放置せず、必ず取り外してください。
- ❸ 充電完了後はパソコンの電源をOFFにしてください。
- ❹ 使用後、再充電するときは、必ず15分以上の時間を置いてください。
- ❶ 充電中に下記の異常がおきたときは、すぐにパソコンに接続している専用USB充電ケーブルを取り外してください。
 - ・150分以上充電してもリチウムイオン充電機の充電ランプが消灯しない
 - ・リチウムイオン充電機本体が膨らんだ
 - ・異臭がする ・煙が出ている ・異常に熱い
- ❷ 充電時間は目安です。リチウムイオン充電機が消耗していない場合は150分より短い時間で充電が完了します。

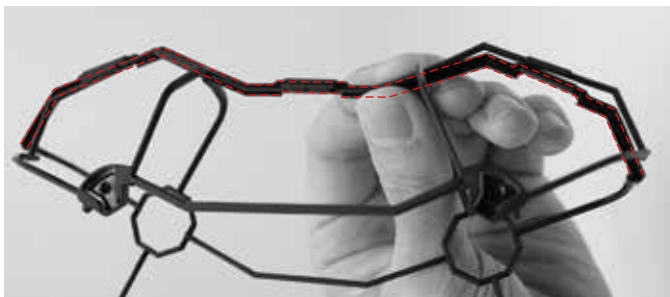
❗ リチウムイオン充電機の注意事項

- ❶ 乳幼児や動物・ペットのそばに放置しないでください。
- ❷ 噛む等によって電池が破損し、発熱、破裂、発火の原因になります。
- ❸ 充電機に釘を刺したり、踏みつけたりしないでください。
- ❹ 保護機構が破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因になります。
- ❶ 火気のそばに置かない、火中に投入しないでください。
- ❷ 充電機が加熱されると、液漏れ、破裂、発火などが起こる場合があります。また、ストーブのそば、炎天下の自動車の車内など高温になる場所にも放置しないでください。
- ❶ 電子レンジなどに入れたり電磁調理器の上に置かないでください。
- ❷ 誤って加熱され、発熱、破裂、発火の原因になります。
- ❸ 組み込まれている保護回路が壊れ、発熱、破裂、発火の原因になります。
- ❶ 液体で濡らさないでください。
- ❷ 異臭や発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気づいた時は使用を中止してください。また、充電機が膨れていると感じた場合は、ただちに使用を中止してください。

本体にプロペラガードを取り付ける



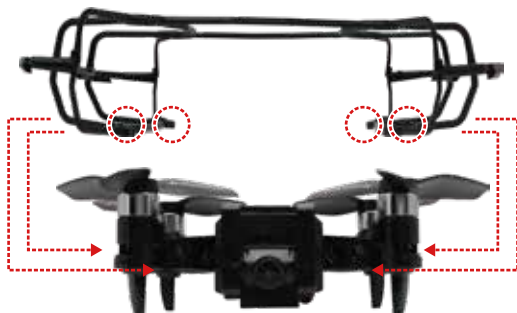
- ①プロペラガード下部分の爪をプロペラガード上部分の爪の位置に引っ掛けます。



完成したプロペラガード

- ②プロペラガード上部分に溝があるので、下部分を埋め込むようにつなげます。もう一つの下部分も上部分の片側に取り付けます。

- ❗プロペラガードは柔らかい材質でできているため、無理にセットしようとすると破損する可能性があります。セットするときは注意してください。



- ③プロペラガード爪部分をドローン本体脚部にあるガード取り付け穴に全て差し込んで下さい。



プロペラガード取り付け穴



- ④プロペラガードがしっかりと取り付けられていることを確認してください。遊んでいる最中にガードが外れてしまうとプロペラがむき出しになりますので大変危険です。



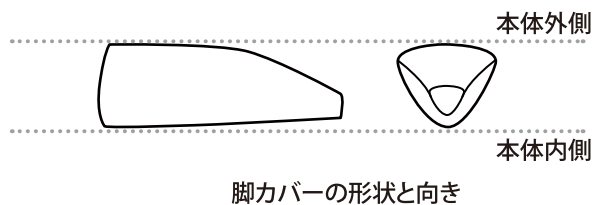
遊ぶ前の準備

本体に脚カバーを取り付ける

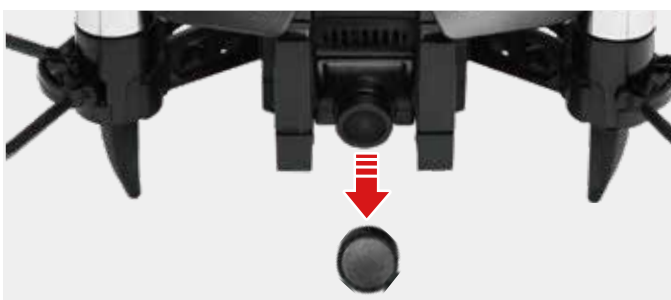


❗ドローンを飛ばす前に、必ず同梱されている脚カバーを本体の4つの脚に取り付けてください。

脚カバーは、落下時の衝撃を和らげるものです。一度取り付けたらそのままつけたままにしてください。



カメラキャップを外す



メインカメラにセットされているカメラキャップを外します。

❗ドローンを飛ばす前に、必ずカメラキャップを外してください。
また、カメラレンズ保護のため、遊ばない時はカメラキャップを取り付けるようにしてください。

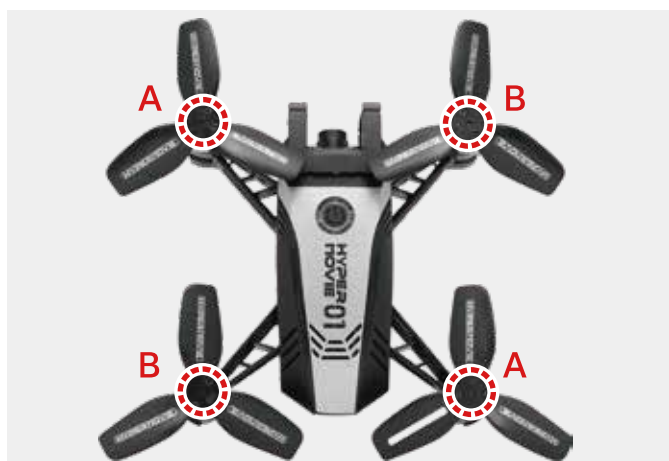
プロペラの交換

プロペラが破損、変形してしまった場合、正しい飛行ができなくなります。
その場合は予備のプロペラに付け替えてください。

❗ プロペラ交換は必ずドローン本体とコントローラーの電源を切ってから行うようにしてください。



①ドライバーでねじをゆるめ、破損、変形したプロペラを取り外します。
予備プロペラに交換したら、必ずねじを締めてください。
しっかりとプロペラが取り付けられていないと、正常に飛行できなくなります。
プロペラを交換するときは必ず保護者の方に交換してもらうようにしてください。

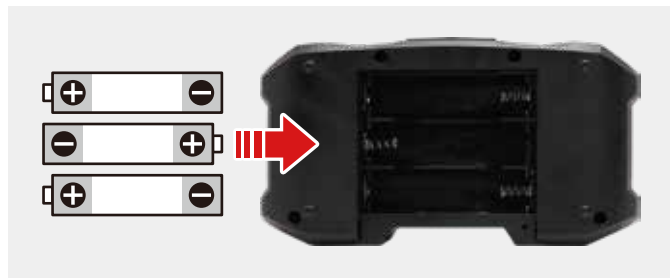


② プロペラの上部に「A1」または「A2」、「B1」または「B2」と記載されています。
上図を参考にAの場所には必ずAのプロペラを取り付けてください。
Bの場所には必ずBのプロペラを取り付けてください。
「A1」と「A2」のプロペラは同じ形状のプロペラです。
「B1」と「B2」のプロペラは同じ形状のプロペラです。

コントローラーに電池をセットする



①コントローラーの電源ランプが消えていることを確認します。



③単3乾電池3本を、+- (プラスマイナス) がイラストと同じようになるようにセットします。



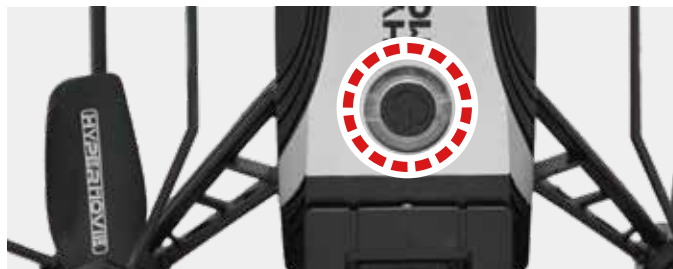
②コントローラー裏面の電池カバーを矢印の方向にスライドさせて、電池カバーを外します。



④電池カバーを取り付け、矢印の方向にスライドさせて閉めます。

ドローン本体とのペアリング調整

- ペアリングとは、ドローン本体とコントローラーを相互認識設定させることです。
- ペアリングしないとドローン本体を操作することはできません。
- ドローン本体が複数台ある場合は、ドローン本体とコントローラーを1セットずつペアリングする必要があります。
1つのコントローラーで複数のドローン本体を同時に操作することはできません。
- ペアリングするときは、必ずドローン本体を水平な床や机の上で行うようにしてください。



①ドローン本体表面の電源スイッチを長押しするとペアリング待機状態となり、LEDが点滅します。



②コントローラーの電源ボタンをONにし、左レバーを上、下に1回倒すと、コントローラーとドローン本体のペアリングが自動的に行われます。ペアリングが完成するとドローン本体のLEDの点滅が止まります。

- ペアリングは必ずドローン本体の電源を先にONにしてください。コントローラーの電源を既にONにしている場合は一旦コントローラーの電源をOFFにして、再度電源をONにしてください。
- ペアリングが完了しない場合は、ドローン本体とコントローラーの電源を全てOFFにし、最初からやり直してください。
- やり直してもペアリングしない場合は、ドローン本体の充電をし直し、コントローラーの乾電池を全て新品の乾電池に入れかえて再度試してください。

※ペアリングが完了するまでドローン本体のLEDは点滅し続けます。

長時間見続けると気分を害する恐れがあります。ご注意ください。

※ドローン本体の充電が減り続けますので、ペアリングしない、もしくはペアリングがうまくできない場合はドローン本体の電源をOFFにするようにしてください。

※ドローン本体の充電が少なくなってくると、電池不足で機能が不安定になります。
ドローン本体とコントローラーの電源をOFFにして、ドローン本体を充電し直してください。

フライト調整



❗ドローン本体とのペアリング後、必ずフライト調整ボタン押してフライト調整を行ってください。

①フライト調整ボタンを押すとドローン本体上部にあるLEDライトの点滅が始まります。

②調整が完了すると、点滅が終了します。

ドローン本体の操作

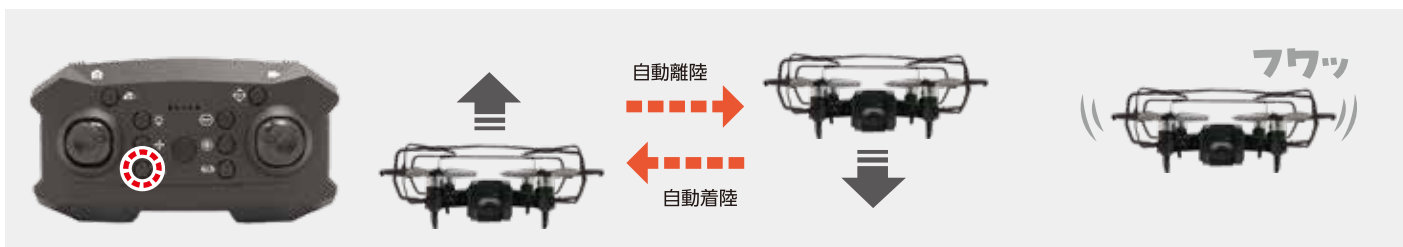
コントローラー

周囲にぶつかる物や小さなお子様がないかどうか注意してください。

ドローン本体はエアコンや扇風機の風に影響されますので注意してください。

ドローン本体が天井や壁、物などに激しくぶつかった場合は危険防止のため強制的にモーターが停止します。

離陸／着陸(ワンプッシュ離陸／着陸)



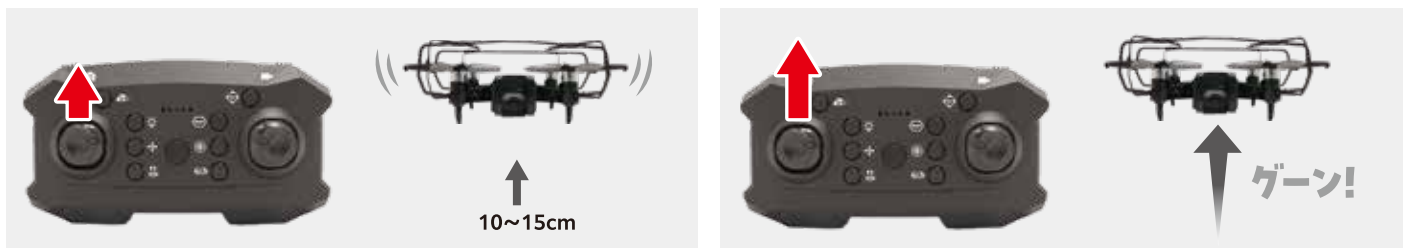
ワンプッシュ離陸／着陸ボタンを押すとドローン本体は自動で離陸します。

ドローン本体内部の気圧センサーによって、一定の高度を維持します。

もう一回ワンプッシュ離陸／着陸ボタンを押すとドローン本体は自動で着陸します。

注意！ ワンプッシュ離陸した後、飛行させる部屋の状態や、充電電池 残量によっては、思わぬ方向に飛行してしまう可能性があります。常に左右のレバーで調整できるようにしながら遊んでください。

上昇

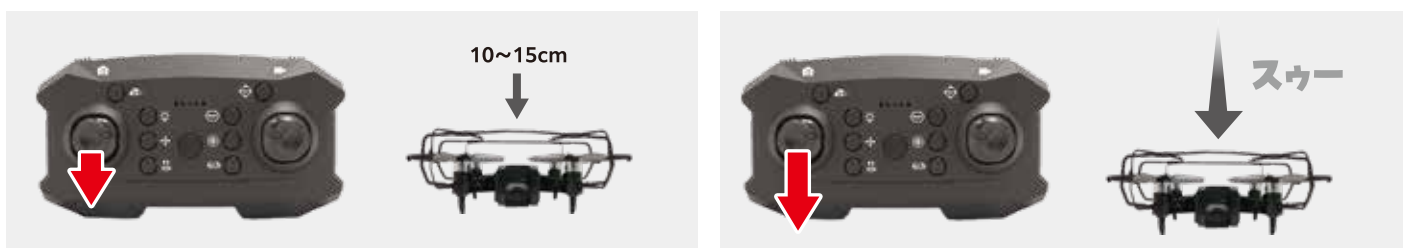


ドローン本体が離陸している状態で左レバーを更に上に倒すとドローン本体は10~15cmほど上昇します。

左レバーを上を倒し続けるとドローン本体は一気に上昇します。

❗一気に上昇すると天井に激しくぶつかり、破損する可能性があります。必ず細かく少しずつ上昇するように操作してください。

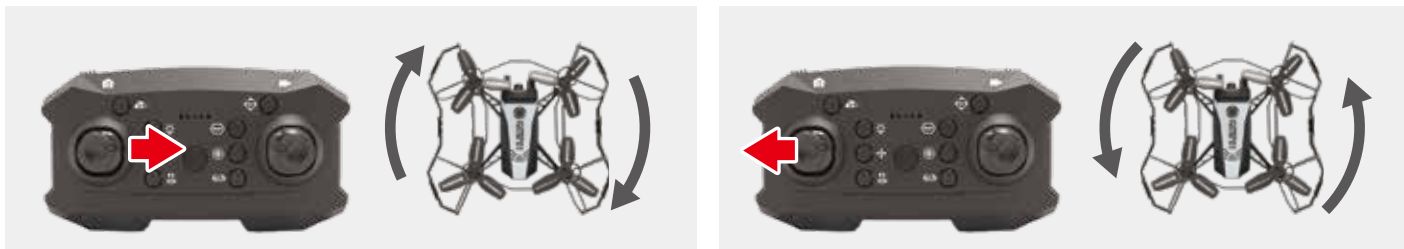
下降(手動着陸)



左レバーを下に倒すとドローン本体は10~15cmほど下降します。下に倒し続けるとドローン本体は下降します。

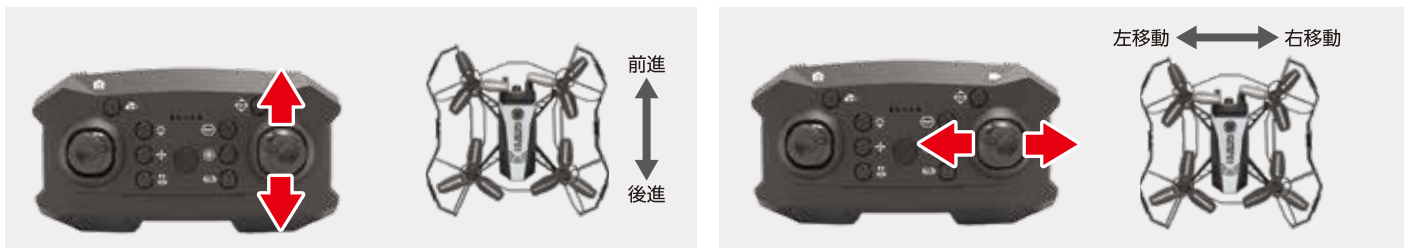
床に着くと自動的に着陸したと判断し、モーターが停止します。

右／左回転



左レバーを右に倒すとドローン本体は右に回転します。左レバーを左に倒すとドローン本体は左に回転します。
上昇や下降と同じく、右／左に倒し続けるとドローン本体は回転し続けます。

前進／後進／右移動／左移動



右レバーを上倒すとドローン本体は前進、下倒すと後進、右に倒すと右移動、左に倒すと左移動します。
上昇や下降と同じく、倒し続けるとドローン本体は一気に移動します。

❗ 一気に移動すると壁や物に激しくぶつかり、破損する可能性があります。必ず細かく少しずつ移動するように操作してください。

ドローンを上手に飛ばすコツ

正面にメインカメラがある方が
ドローン本体の前方になります



メインカメラ



自分の前にドローン本体をおいて
メインカメラのある方を前方にして
飛行させると、位置関係が分かり、
操作しやすくなります。
飛行中、正面を向いていないとき
は右／左回転させて向きを合わせ
てください。



スピード切り替え



スピード切り替えボタンを押すと、3段階のスピード調整ができます。
 1段階目(低速): 最初の状態です。
 2段階目(中速): スピード切替ボタンを1回押すと「ピピ!」と音が鳴り、少し早く飛ぶようになります。
 3段階目(高速): スピード切替ボタンをもう1回押すと「ピピピ!」と音が鳴り、さらにもう少し早く飛ぶようになります。

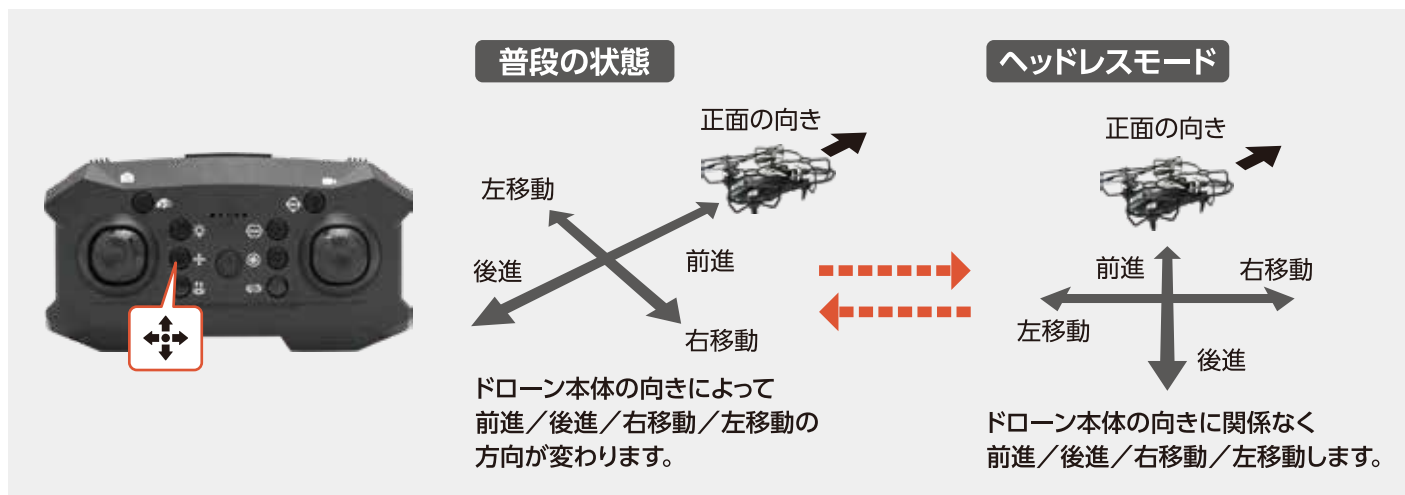
❗ スピード切り替えボタンをもう1回押すと「ピ!」と音が鳴り、1段階目(低速)に戻ります。

フリップ飛行



フリップボタンを1回押した後、右レバーを倒すと、少し上昇してからその方向にフリップ(宙返り)を1回行います。フリップをする場合は、天井が高い場所で行うようにしてください。

ヘッドレスモードボタン



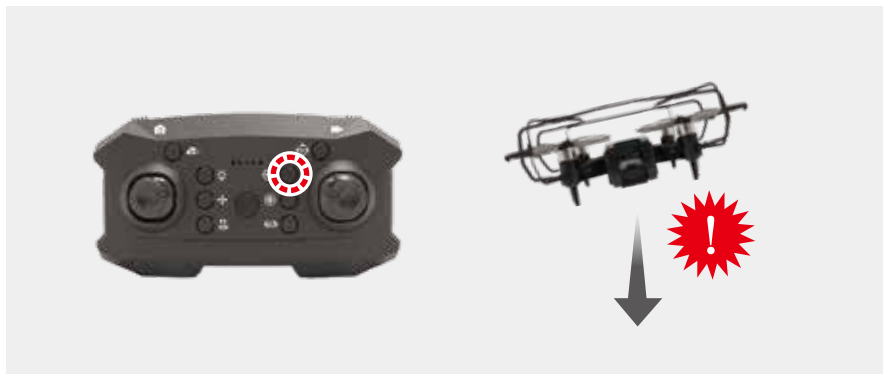
離陸中にヘッドレスモードボタンを押すと、ドローン本体の向きに関係なく、前進/後進/右移動/左移動ができるようになります。もう一度ヘッドレスモードボタンを押すと元に戻ります。

LEDオン/ オフ



LEDオン/オフボタンを押すと、ドローン本体上部にあるLEDライトの点灯/消灯ができます。

緊急停止



緊急停止ボタンを1秒以上押すと、その場で直ちに停止、落下します。

❗ 緊急停止ボタンを押す場合は、必ず落下地点に誰もいないことなど十分に安全であることを確認してください。

コントローラー変更



コントローラー変更ボタンを押すと、右レバーの操作と、左レバーの操作が逆になります。

使いやすい方に変更して遊んでください。

ドローンやコントローラーの電源をオフにするとリセットされます。

通常時



① 上昇 ② 右回転 ③ 下降 ④ 左回転

① 前進 ② 右移動 ③ 後進 ④ 左移動

逆転時



① 前進 ② 右移動 ③ 後進 ④ 左移動

① 上昇 ② 右回転 ③ 下降 ④ 左回転

静止画撮影/ 動画撮影



スマートフォンなどデバイスをペアリングしている時に、撮影ができます。ペアリングしていない場合はボタンを押しても撮影はできません。ペアリングについては[スマートフォンなどデバイスとの連動](14P~15P)を参照ください。

コントローラーにスマートフォンを取り付ける



- ①コントローラー上部の穴に、同梱されているスマートフォン専用ホルダーを奥までしっかりと挿し込みます。
- ②専用ホルダーのバネを手で持って広げ、ここにお使いのスマートフォンを取り付けます。
 - ❶バネがお使いのスマートフォンの電源ボタンなどに当たらないように、調整して取り付けてください。
 - ❷専用ホルダーはスマートフォンを簡易的にコントローラーに取り付けるものです。
コントローラーを激しく振り回したり、落としたりすると、スマートフォンが外れて思わぬ事故や故障につながる可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。
 - ❸専用ホルダーは横幅最大8cmのスマートフォンに対応しています。それ以上のサイズは取り付けることができません。
専用ホルダーにスマートフォンを取り付けることができなくても、各操作に支障はありません。

スマートフォンやデバイスのペアリング

お使いのデバイスをドローンにペアリングするためには以下3つのステップが必要になります。

- ①専用アプリをデバイスにインストールする
- ②wifiを設定する
- ③専用アプリを立ち上げペアリングする

①専用アプリ[HM01]をデバイスにインストールする



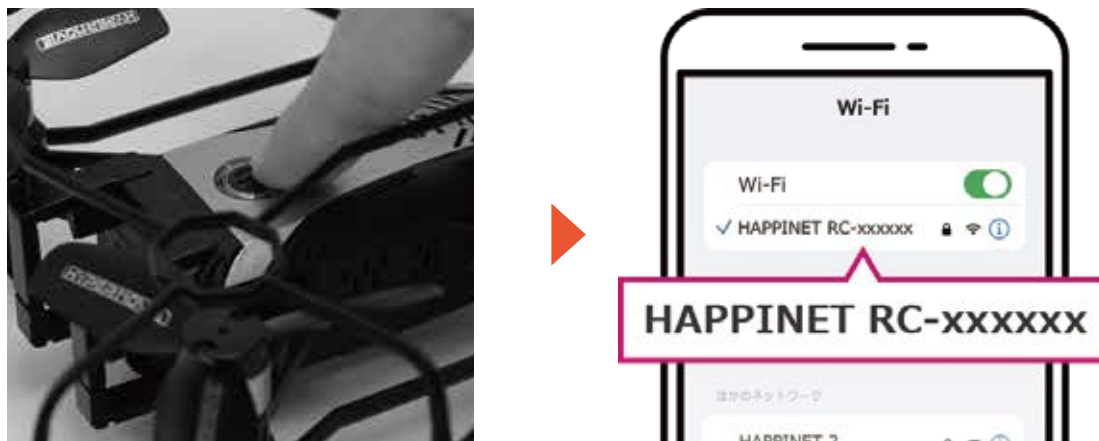
左図のQRコードから専用アプリをインストールします。

- ❶Android、iOSともに同じQRコードとなります。
- ❷アプリインストールに関わる通信料についてはお客様負担となりますことを予めご了承ください。



QRコードが読み込めない場合は、AndroidはGooglePlay、iOSはAppStoreの検索欄から[HM01]と検索し、インストールしてください。

②Wi-Fiを設定する



- ①ドローン本体の電源をオンにすると、電源ランプが紫色に点滅します。
- ②お使いのデバイスで、Wi-Fi設定をたちあげます。
- ③Wi-Fiをオンにすると、数秒~数十秒後に、[HAPPINET RC-*****]というネットワークが表示されますので、それを押します。
- ④数秒後に自動的にWi-Fiのペアリングが完了します。

❗このWi-Fiにはパスワードはありません。

❗Wi-Fiをペアリングする時はドローンとデバイスを近づけてください。

❗[HAPPINET RC-*****]の下6ケタ[*****]はランダムに設定される数字になります。

❗お使いの機種や使用する環境によっては、[HAPPINET RC-*****]が表示されない、もしくは表示されてもWi-Fiペアリングが完了しない場合があります。
その場合は、ドローンの電源をオフにし、デバイスのWi-Fiも一度切って最初からやり直してください。

③専用アプリ[HM01]を立ち上げドローン本体をペアリングする



- ①Wi-Fiペアリング完了後、お使いのデバイスにインストールしてあるHM01を押して起動します。
- ②スタート画面が立ち上がります。スタート画面に[スタート]、[プロペラ補正]、[ヘルプ]の3つのアイコンが表示されますので、[プロペラ補正]を押します。
- ③ドローンと専用アプリが自動的にペアリングされ、ドローンの電源ランプが素早く点滅した後、青色に変わります。



❗このような画面が表示された場合は、ペアリングができていません。
また、お使いの機種や使用する環境によっては、ドローン本体とのペアリングがうまく行われない時もあります。
その場合は、ドローンの電源をオフにし、専用アプリを終了させ、デバイスのWi-Fiも一度切って最初からやり直してください。



❗ 各アイコンや操作が分からなくなったら、ヘルプ画面をご確認ください



※ドローンの電源をONにして、飛行させない状態で約2分間経過すると、放熱処理のため、自動的にドローンの電源が一度切れるようになっています。
Wi-Fiやペアリングもすべて切れますので、最初からつなげなおしてください。

※ドローンを飛行させない状態で静止画撮影や動画撮影をすることもできますが、2分経過するとWi-Fiやペアリングが切れます。
撮影中に途中で切れてしまった場合、画像や動画が正しくデバイスに保存されない場合がありますのでご注意ください。

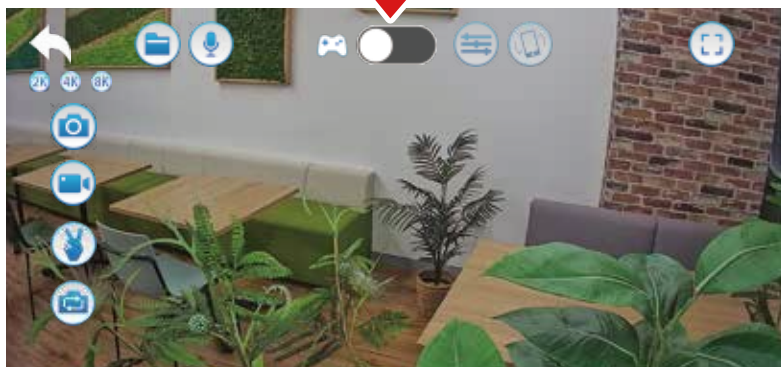
対応デバイス

専用アプリ[HM01]はAndroid11以降、iOS13 (iPhoneX) 以降のデバイスに対応しています。
2025年10月以降に新しく発売された機種については、動作の保証および確認はできません。
また、お使いのデバイスの状態や設定によっては、正常に動作しない場合がありますのでご了承ください。



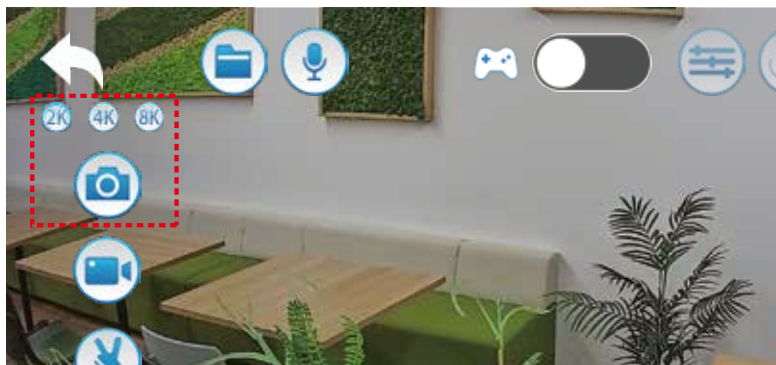
左のスタートアイコンを押すと、操作画面に切り替わります。
ドローンのカメラから見た画像が背景になります。

- ❶ カメラキャップを必ず外してください。
キャップを外さないと真っ暗な画面になります。
また、カメラキャップは小さな部品ですので、
紛失しないように保管してください。



各アイコンの使い方

解像度のアイコン／カメラアイコン



カメラアイコンを押すと静止画撮影が行われます。
カメラアイコンの上にある解像度のアイコンを押すことで、
2K/4K/8Kから解像度を選択して静止画撮影が行えます。

●保存画像サイズ

2K … 1920×1080px

4K … 3840×2160px

8K … 7680×4320px

撮影した画像はファイルアイコンから見るができます。
※画像はお使いのデバイスに保存されます。
デバイスの残り容量によっては録画できない場合があります。

録画アイコン



録画アイコンを押すと動画撮影が行われます。
もう一度録画アイコンを押すと撮影が終了します。
動画の解像度は1920×1080px (2K相当) のみです。
撮影した画像はファイルアイコンから見るができます。
※画像はお使いのデバイスに保存されます。
デバイスの残り容量によっては録画できない場合があります。

ジェスチャーアイコン



【静止画ジェスチャー撮影】

ジェスチャーアイコンを押した後、カメラに収まるように頭/顔の近くでピースサインをすると、自動的に静止画撮影が行われます。

【動画ジェスチャー撮影】

ジェスチャーアイコンを押した後、カメラに収まるように頭/顔の近くで、パーのサインをすると、自動的に動画撮影が開始します。もう一度パーのサインをだすと、動画撮影が終了します。

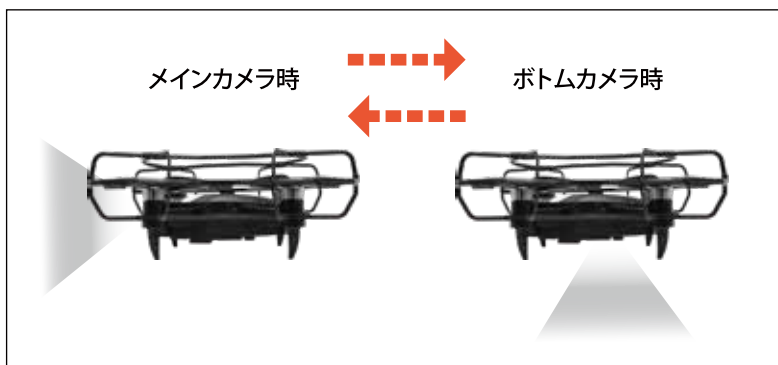


静止画ジェスチャー撮影のイメージ図



動画ジェスチャー撮影のイメージ図

カメラ切り替えアイコン



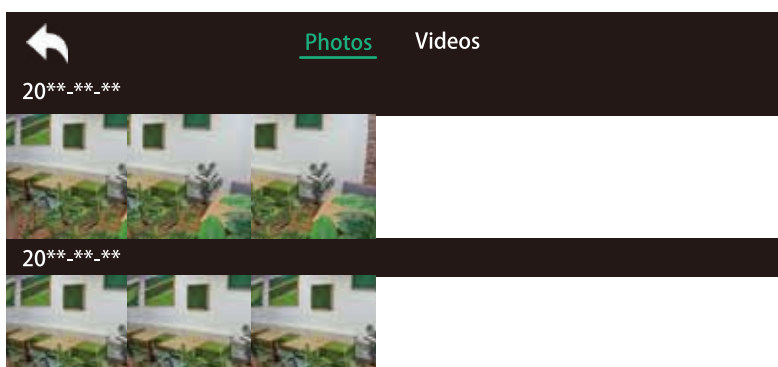
メインカメラとボトムカメラを切り替えます。

お使いのデバイスの機種によっては、切り替え時に多少時間がかかる場合があります。

ボトムカメラでも静止画撮影や動画撮影はできますが、解像度は30万画素のみとなります。

ジェスチャー撮影はできません。

ファイルアイコン

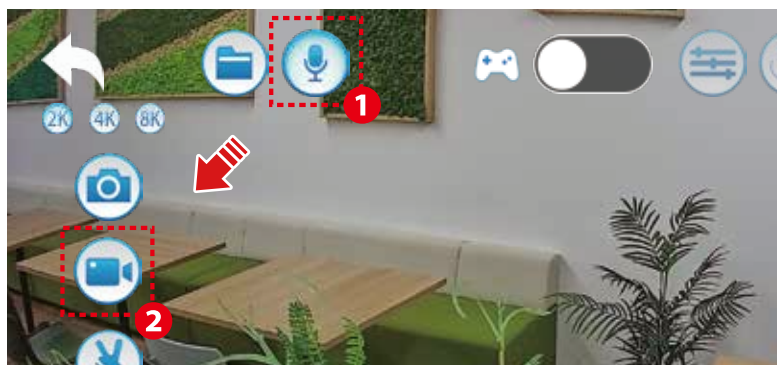


撮影した静止画や動画はお使いのデバイスに保存され、ファイルアイコンから確認ができます。

※動画はお使いのデバイスに保存されます。

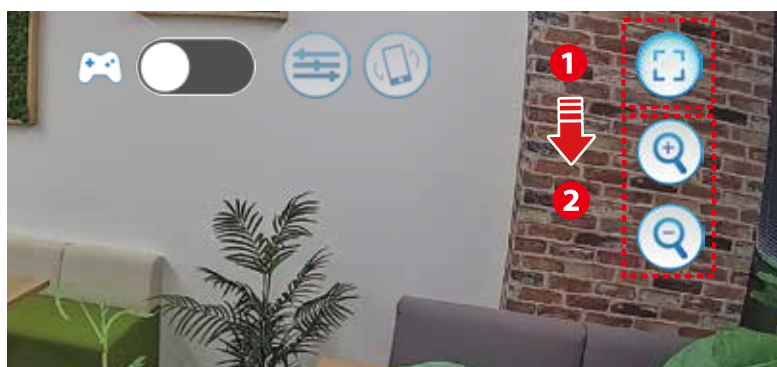
デバイスの残り容量によっては録画できない場合があります。

録音アイコン



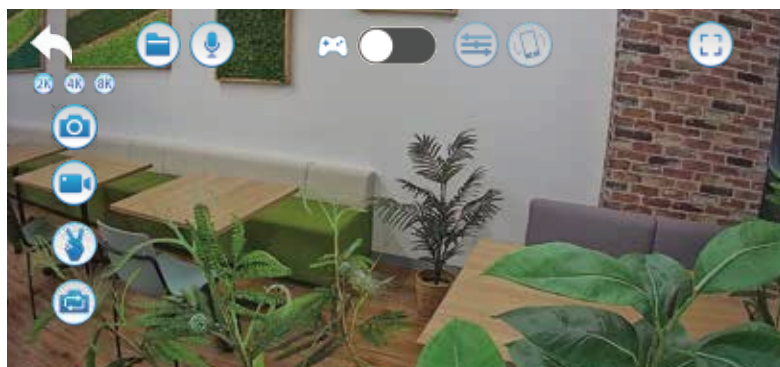
録音アイコンを押した後に動画撮影アイコンを押すと、音付きの動画撮影ができます。
録音はドローンではなく、お使いのデバイスで録音します。
録音アイコンを押した後にジェスチャー撮影アイコンを押すと、音付きのジェスチャー撮影もできます。

拡大／縮小アイコン



アプリのデバイスでの表示画面を拡大/縮小できます。

コントローラー表示アイコン / OFF



コントローラー表示アイコン / ON



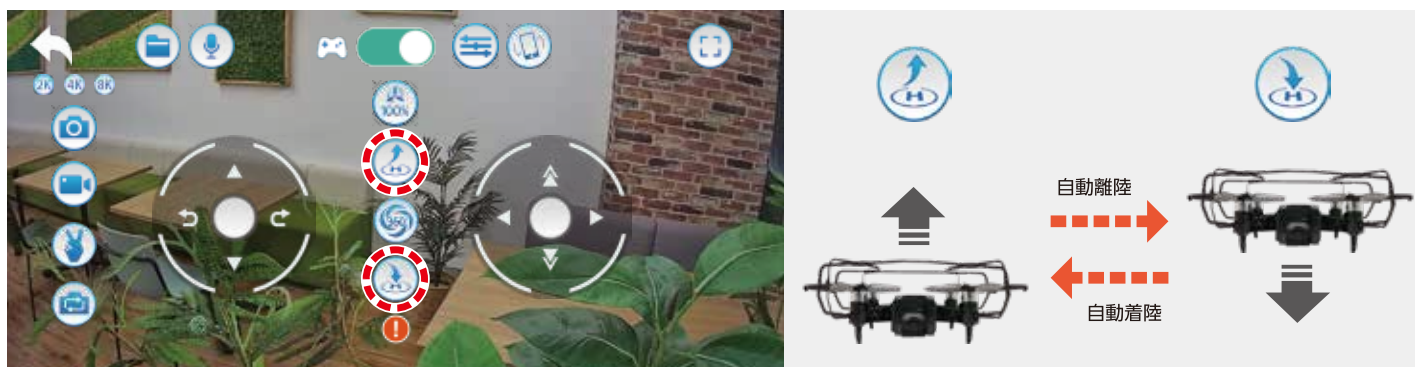
コントローラー表示アイコンを押すと、アプリ上の画面にドローンのコントローラー表示／非表示を切り替えることができます。

**デバイスでドローンを飛行させる時は十分気を付けてください。
付属のコントローラーに比べ、お使いのデバイスの性能にも影響
されるため、操作が難しくなります。**

デバイスで飛行させて、ドローンを壁や床にぶつけて破損させてしまった場合は、保証の対象になりません。

- ❗ デバイスで飛行させている最中に、付属コントローラーでドローンを操作することはできません。
同じく、付属コントローラーで飛行中に、デバイスでドローンを操作することはできません。
- ❗ 撮影などは、どちらが飛行していても割り込んで撮影することはできません。

離陸／着陸(ワンプッシュ離陸／着陸)



ワンプッシュ離陸アイコンを押すとドローン本体は自動で離陸します。ドローン本体内部の気圧センサーによって、一定の高度を維持します。
ワンプッシュ着陸ボタンを押すとドローン本体は自動で着陸します。

注意！ ワンプッシュ離陸した後、飛行させる部屋の状態や、充電電池 残量によっては、思わぬ方向に飛行してしまう可能性があります。常に左右のレバーで調整できるようにしながら遊んでください。

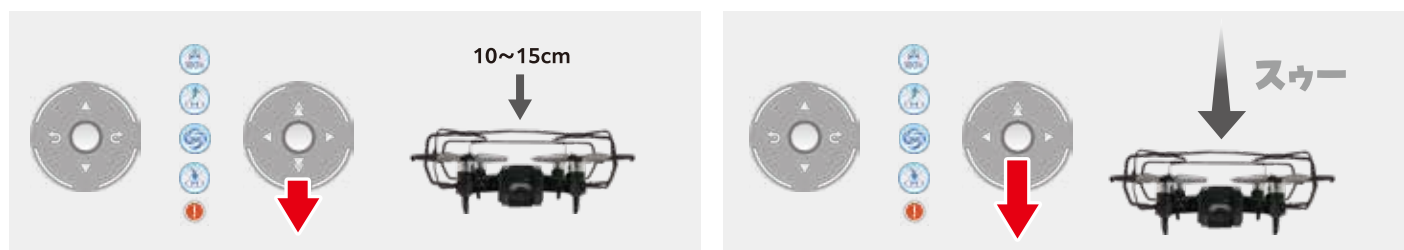
上昇



ドローン本体が離陸している状態で右パネルのスティックパッドを上動かすとドローン本体は10~15cmほど上昇します。
上に動かしたままにするとドローン本体は一気に上昇します。

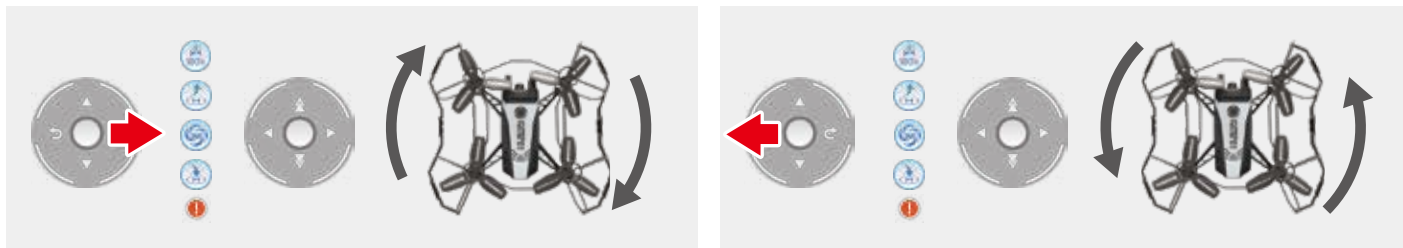
- ❗ 一気に上昇すると天井に激しくぶつかり、破損する可能性があります。必ず細かく少しずつ上昇するように操作してください。

下降(手動着陸)



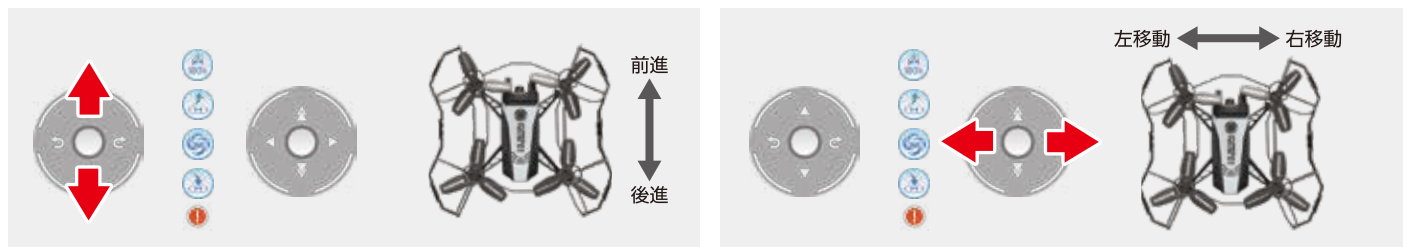
ドローン本体が離陸している状態で右パネルのスティックパッドを下動かすとドローン本体は10~15cmほど下降します。
床に着くと自動的に着陸したと判断し、モーターが停止します。

右／左回転



左パネルのスティックパッドを右に動かすとドローン本体は右に回転します。左に動かすとドローン本体は左に回転します。
上昇や下降と同じく、右/左に動かしたままにするとドローン本体は回転し続けます。

前進／後進／右移動／左移動



左パネルのスティックパッドを上動かすとドローン本体は前進、下動かすと後進します。
右パネルのスティックパッドを右に動かすとドローン本体は右移動、左に動かすと左移動します。
上昇や下降と同じく、動かしたままにするとドローン本体は一気に移動します。

❗ 一気に移動すると壁や物に激しくぶつかり、破損する可能性があります。必ず細かく少しずつ移動するように操作してください。

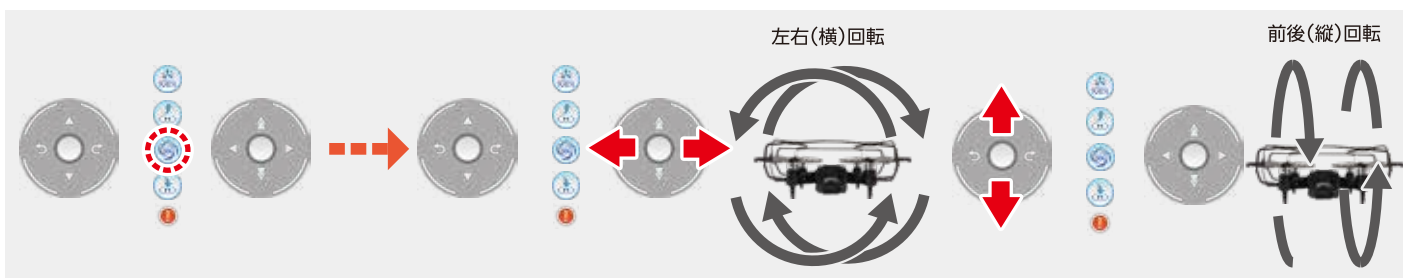
スピード切り替え



スピード切替アイコンを押すと、3段階のスピード調整ができます。
1段階目(低速): 最初の状態です。
2段階目(中速): スピード切替アイコンを1回押すと少し早く飛ぶようになります。
3段階目(高速): スピード切替アイコンをもう1回押すと、さらに少し早く飛ぶようになります。

❗ スピード切替アイコンをもう1回押すと、1段階目のスピードに戻ります。

フリップ飛行

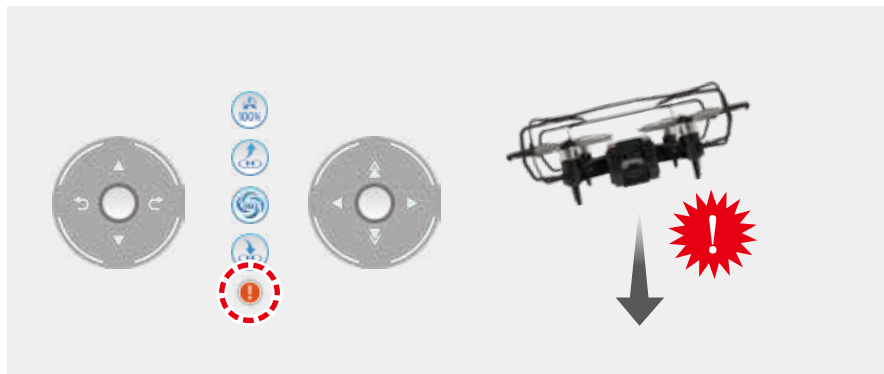


360°フリップアイコンを一回押した後、右パネルのスティックパッドを右/左に動かすと、少し上昇してから動かした方向にフリップ(宙返り)を1回行います。

360°フリップアイコンを一回押した後、左パネルのスティックパッドを上/下に動かすと、少し上昇してから動かした方向にフリップ(宙返り)を1回行います。

フリップをする場合は、天井が高い場所で行うようにしてください。

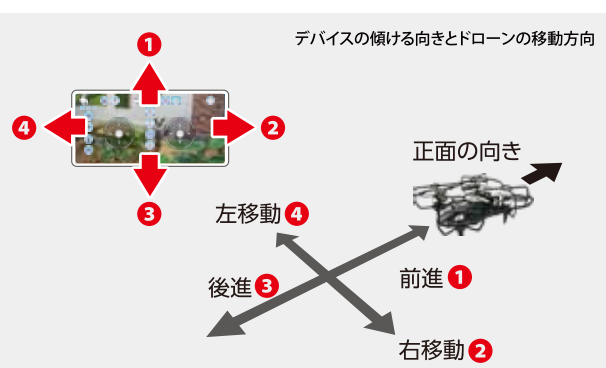
緊急停止



緊急停止アイコンを押すと、
その場で直ちに停止、落下します。

❗ 緊急停止アイコンを押す場合は、必ず
落下地点に誰もいないことなど十分に
安全であることを確認してください。

デバイスの傾きでの操作

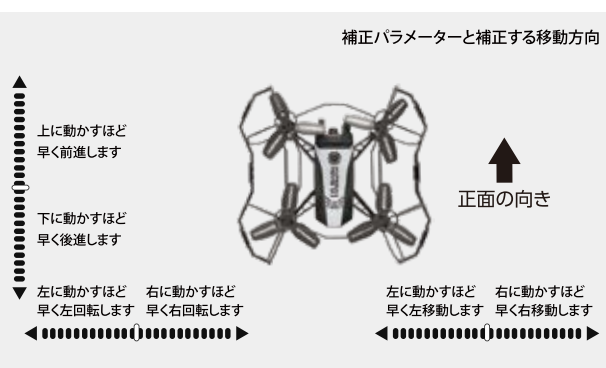


デバイスでの傾き操作アイコンを押すと、お使いのデバイスの傾きでドローン本体の移動操作ができます。
前/後ろに傾けると、ドローン本体は前進/後進します。右/左に傾けると、ドローン本体は右移動/左移動します。

❗ デバイスの傾きによる操作中は上昇/下降操作はできません。

❗ もう1回デバイスの傾き操作アイコンを押すと、傾きでの操作がOFFになります。

ドローンの移動補正



お使いのドローンが飛行中、勝手に意図しない方向へ移動する場合に移動補正アイコンを押して補正用のパラメーターを表示できます。
各パラメーターの▲を押して、移動の補正を行ってください。

❗ パラメーターの▲を長押しすると、急な移動を行う場合があります。補正を行う際は間隔を置きながら1回ずつ押してください。

❗「ハイパームービー01」がうまく動作しない場合は、故障かなと思う前に下記のQ&Aをお読みください。

Q：「ハイパームービー01」が動かない／動かなくなった(電池の可能性)

A：リチウムイオン充電電池が電池不足になると、「ハイパームービー01」の動作が不安定になったり、動かなくなったりします。

- ペアリングはするが上昇しようとするペアリングが切れて飛ばない。
- 上昇するがしばらくすると勝手にペアリングが切れて落下する。

このような症状はリチウムイオン充電電池の電池不足が原因の可能性があります。

リチウムイオン充電電池を「ハイパームービー01」から取り外し、
リチウムイオン充電電池の再充電を行ってください。

Q：満充電にしたのに飛行時間が短くなった(充電電池の可能性)

A：リチウムイオン充電電池は特性上、充放電に回数制限があります。

充電を繰り返すことで徐々に満充電時に使用できる時間(飛行時間)が短くなっていきます。

一定の回数を超えると、充電ができなくなる、もしくは、満充電になっているはずなのにドローンにつなげても飛ばない(飛んでもすぐに落ちる)、ということが発生します。

リチウムイオン充電電池を個別に購入したい場合は、ハピネットお客様相談窓口にご連絡ください。

Q：リチウムイオン充電電池の充電が終わらない

A：リチウムイオン充電電池の充電時間は約150分です。充電が完了すると専用USB充電ケーブルのランプが消灯します。

充電がいつまでも終わらない場合は、リチウムイオン充電電池が何かしらの理由で破損しているか、もしくは寿命の可能性があります。

また、リチウムイオン充電電池は半年に一度は充電してください。長期間使用しないと、リチウムイオン充電電池の特性上、充電できなくなる可能性があります。

リチウムイオン充電電池を個別に購入したい場合は、ハピネットお客様相談窓口にご連絡ください。

Q：飛行中、勝手に右や左に動いてしまう(風の影響)

A：「ハイパームービー01」は非常に軽い構造のため、風の影響を受けて思わぬ方向に流れてしまうことがあります。

エアコンや扇風機の影響をうけますので、気を付けて動かしてください。

Q：プロペラが壊れてしまった

A：高所から落下させたり壁に激しい勢いでぶつけてしまった場合、プロペラが破損する可能性があります。

本商品には予備プロペラが1セット同梱されていますので、プロペラの交換を行ってください。

Q：プロペラガードが変形してしまった

A：高所から落下させたり壁に激しい勢いでぶつけてしまった場合、プロペラガードが変形してしまう可能性があります。

その場合は、ガードを「ハイパームービー01」から取り外し、手で直してみてください。

プロペラガードはプロペラの破損を防ぐことを目的とした部品です。

ご使用の際、本体に衝撃が加わると、ガードの一部が折れたり切れたりしてしまう可能性があります。

ガードが破損してもハイパームービー01の飛行に影響を及ぼすものではありませんので、引き続き使用してください。

Q：プロペラガードが破損してしまった

A：高所から落下させたり壁に激しい勢いでぶつけてしまった場合、プロペラガードの一部が切れたり折れてしまう可能性があります。

プロペラガード自体は「ハイパームービー01」の飛行に影響を及ぼすものではありませんが、プロペラガードの一部が切れたり折れたりして本体の飛行に影響を及ぼす場合は、プロペラガードを「ハイパームービー01」から取り外し、手で直してみてください。

それでも復帰できない場合はハピネットお客様相談窓口から、プロペラガードの修理・交換をご検討ください。

Q：場所によって飛ばなかったり飛行がおかしくなることがある(電波干渉)

A：本商品は2.4ギガヘルツ周波数帯という電波で「ハイパームービー01」とコントローラーを操作しています。

2.4ギガヘルツ周波数は外部の環境によって、電波干渉が起こり、うまく飛ばなくなる場合があります。

ご家庭の電子レンジや大型テレビ、無線LAN(Wi-Fi等)といった電磁波を有する機器のすぐ近くの場合、電波と混線し、突然止まったり、動いたりすることがあります。

そのような場合は、「ハイパームービー01」とコントローラーの両方の電源をいったん切り、場所を変えてから、「ハイパームービー01」とコントローラーの電源を再度入れ直してください。

Q：リチウムイオン充電電池の廃棄方法を詳しく知りたい

A：「ハイパームービー01」で使用されているリチウムイオン充電電池はリサイクル可能な

リチウムイオンポリマー電池を使用しています。

お近くのホームセンターや家電量販店、大型スーパー、自治体の施設などに設置されている回収ボックス(リサイクルボックス等)に入れて処分してください。

回収ボックスが近くに無い場合は、「リチウムイオン充電電池を廃棄するときには(リサイクルのお願い)」をよく読んで、同梱された「リチウムイオン充電電池返信用封筒」にて弊社にお送りください。

それでも動作がおかしい場合は、下記の「ハピネットお客様相談窓口」にご連絡ください。

●修理、交換の手順

お客様相談窓口からの受付となります。
お電話にて修理のご希望をお伝えの上、
オペレーターの指示に従い修理品をご発送ください。

ハピネットお客様相談窓口 **0120-755-995**

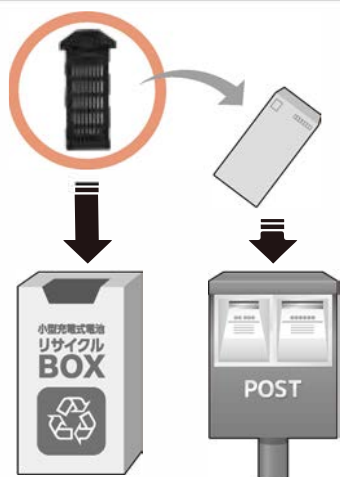
電話受付時間：月～金(土日祝日を除く) 10:00～17:00
番号はご確認のうえ、お間違いのないようご注意ください。

以下のような場合は修理、交換が対応しかねる可能性があります。

- 「ハイパームービー01」のリチウムイオン充電電池は パソコンでの充電を推奨しています。
市販の充電器で充電して不良が発生した場合は、修理・交換ができない可能性があります。
- プロペラガードはドローンのプロペラをガードするパーツです。
飛行中、天井や壁などに強くぶつかることでプロペラガード自体が傷ついたり一部破損
したりする可能性があります。プロペラガードだけの破損であれば飛行に影響はありません。
飛行中によるプロペラガードの破損は、修理・交換ができない可能性があります。



リチウムイオン充電電池を廃棄するときには(リサイクルのお願い)



「ハイパームービー01」のリチウムイオン充電電池はリサイクル
可能なリチウムイオンポリマー電池を使用しています。
貴重な資源として再利用するため、リサイクルにご協力ください。

廃棄するときは、自治体の廃棄処理の指示に従って廃棄するか、
一部の家電店に設置されているリサイクルボックスに廃棄する
か、付属している「リチウムイオン充電電池返信用封筒」に入れ、弊
社にお送りください。

「リチウムイオン充電電池返信用封筒」は無料で一般の郵便ポスト
に投函できます。

ハイパームービーゼロワン
HYPER01
MOVIE
専用Webサイト

「ハイパームービー01」について
もっと知りたい人はここをクリック!

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。より安全でたのしいおもちゃをお届けするために、常に研究・調査・改良を行なっております。お買い上げの時期によって、同一製品の中に多少の違いがある場合がありますのでご了承ください。なお、製品についてお気付きの点がございましたら、お手数ですが、ハピネットお客様相談窓口までご連絡くださいますようお願いいたします。